

中央新幹線（品川・名古屋間）の建設と地域振興に関する基本合意書



中央新幹線の建設にあたり、東海旅客鉄道株式会社は、工事の安全、環境の保全、地域との連携を重視して進めることとしているところであり、長野県及び東海旅客鉄道株式会社は、今後、中央新幹線の工事を円滑に進めることと併せて、その開業を見据え、中央新幹線を活用した地域づくりを着実に実施し、もって地域の振興に資するため、下記の事項についてそれぞれの役割分担のもと相互に連携・協力して誠実に取り組むものとする。

記

- 1 中央新幹線の建設に係る長野県内の用地取得
- 2 「長野県の南の玄関口」となる長野県駅を中心とした広域交通の整備と地域振興の拠点づくり
- 3 中央新幹線の建設を契機とする長野県内の産業及び観光の振興
- 4 中央新幹線との結節性強化に向けた交通利便性の向上
- 5 中央新幹線の建設に係る発生土の公共事業等での活用

上記の内容の詳細は別途協議するものとする。

この合意の証として本書2通を作成し、長野県及び東海旅客鉄道株式会社は、記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成27年4月1日

長野市大字南長野字幅下692番地2
長野県知事 阿部 守一 印

名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 柘植 康英 印